

火の



行政書士田岡正樹事務所

田岡 正樹 代表

行政書士。1968年9月12日生まれの50歳。東京都中野区出身。横浜市立大学商学部卒。趣味は歴史散策、九州内の旅行、写真撮影

福岡移住し独立、ラジオ司会も

2月15日、福岡市博多区東光2丁目に行政書士田岡正樹事務所を開設した。

元々は、東京の特別区職員として職員研修や情報システム、後期高齢者医療等の業務に従事。その後は、自治体連携（地方創生）や環境事業にも携わった。

仕事に向き合ううち、60歳で定年を迎える公務員ではなく、「前線で働き、生涯現役でいたい」という気持ちから独立心が芽生えてきたという。2017年に行政書士資格を取得。翌年退職した。

福岡を選んだのは、母方の祖父が久留米出身という縁があったこと、趣味の歴史散策でプライベートで何度も福岡、九州を訪れていたためだ。強みは「公

務員時代に培った堅実な仕事の進め方と、移住にも表れている行動力」と語る。法人に向けては許認可申請や設立業務、個人に対しては相続手続代行や遺言書の原案作成が得意分野だという。将来的には事業承継支援なども手掛けたい考えだ。

4月からはコミュニティラジオオ番組「世界を変えるRADIO」の司会も務める。地元福岡で活躍する経済人を紹介する番組で、これまでも美容系や不動産系、教育関係などさまざまな業界の人物をインタビュしてきた。「行政書士は相談者の話を聴くことから仕事が始まる」と田岡代表。ラジオ番組でも「ゲストの魅力を発信したい」と力を込めた。